

2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 博報堂DYホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 西 山 泰 央
 (コード番号 2433 東証プライム市場)
 問合せ先 IRグループマネージャー 原 大 介
 (TEL 03-6441-9033)

2026 年 3 月期 第 2 四半期 (中間期) 決算短信〔日本基準〕(連結) の公表について

当社は本日開催の当社取締役会において 2026 年 3 月期第 2 四半期の連結決算を承認し、決算短信を公表いたしました。主な内容は以下の通りです。

1. 連結損益計算書 (2025 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	(%)
売上高	735,393	695,023	- 40,369	-5.5%
収益	427,853	366,131	- 61,722	-14.4%
売上総利益	183,546	179,933	- 3,612	-2.0%
(売上総利益率)	25.0%	25.9%	+0.9%	
販売費及び一般管理費	174,670	169,190	-5,479	-3.1%
営業利益	8,876	10,742	1,866	21.0%
(オペレーティング・マージン)	4.8%	6.0%	+1.1%	
営業外収益	4,072	2,465	-1,607	-39.5%
営業外費用	3,150	2,511	-638	-20.3%
経常利益	9,799	10,696	897	9.2%
特別利益	1,375	329	-1,045	-76.0%
特別損失	7,092	3,967	-3,124	-44.1%
税金等調整前四半期純利益	4,081	7,058	2,976	72.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	-4,989	310	5,300	-

(オペレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

当中間連結会計期間(2025 年 4 月 1 日~2025 年 9 月 30 日)における日本経済は、物価高騰の影響で消費者マインドの改善に遅れが見られましたが、企業による設備投資が堅調に推移し、緩やかな回復基調を維持しています。国内広告市場(注1)も前年を上回るペースで堅調に推移しました。

このような環境下、国内では、デジタル広告を中心に広告需要を取り込むことができたものの、ユナイテッド株式会社(注2)の連結除外や官公庁業務の反動減の影響が大きく、国内売上高(注3)で4.3%の減収となりました。海外では、関税問題の影響もあり中華圏・ASEANのトップラインが伸び悩んだほか、為替変動もあり、11.9%の減収となりました。この結果、連結売上高は6,950 億 23 百万円(前年同期比5.5%減少)となりました。

一方、国内外で収益性向上の取り組みを継続しており、調整後（注４）売上総利益は1,799億33百万円と前年同期比0.2%の減少にとどめ、調整後売上総利益率は1.3ポイント改善しました。特に、国内では減収のなか、調整後売上総利益が前年同期から1.2%増加となりました。

また、国内外で実施している費用コントロール施策も奏功し、営業利益は107億42百万円（同21.0%増加）、調整後営業利益も前年同期比51億22百万円（同91.1%増加）と大幅な増益となりました。なお、調整後のれん償却前OM率（注５）も9.4%（前年同期比+1.8ポイント）と、着実な改善を見せております。

営業利益の回復を受けて、親会社株主に帰属する中間純利益も3億10百万円と、53億円の増益（前年同期は49億89百万円の純損失）となり、黒字に転換しました。

（注１）「サービス産業動態統計調査」（総務省）によります。

（注２）2025年3月期までは当社の子会社でありましたが、2026年3月期から持分法適用会社へ移行しております。

（注３）「売上高」は従前の会計基準に基づくものですが、財務諸表利用者にとって有用であると考えていることから、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号2020年3月31日）等に準拠した開示ではないものの、自主的に開示しております。

（注４）「調整後」とは、メルカリ株売却益を除いた主力事業における数値であります。

（注５）調整後のれん償却前OM率＝調整後のれん償却前営業利益÷調整後売上総利益

2. 連結貸借対照表（2025年9月30日現在）

（単位：百万円）

	2025年3月末		2025年9月末		前期末比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	(%)
流動資産	713,273	67.9%	542,216	61.6%	-171,057	-24.0%
固定資産	336,918	32.1%	338,069	38.4%	1,151	0.3%
資産合計	1,050,191	100.0%	880,286	100.0%	-169,905	-16.2%
流動負債	469,834	44.7%	318,310	36.2%	-151,524	-32.3%
固定負債	166,675	15.9%	166,582	18.9%	-92	-0.1%
負債合計	636,509	60.6%	484,892	55.1%	-151,616	-23.8%
株主資本	336,312	32.0%	328,039	37.3%	-8,273	-2.5%
その他の包括利益累計額	53,942	5.1%	55,249	6.3%	1,306	2.4%
新株予約権	127	0.0%	0	0.0%	-127	-100.0%
非支配株主持分	23,299	2.2%	12,104	1.4%	-11,195	-48.0%
純資産合計	413,682	39.4%	395,393	44.9%	-18,288	-4.4%
負債純資産合計	1,050,191	100.0%	880,286	100.0%	-169,905	-16.2%

3. 2026年3月期の業績予想

現時点で、連結業績予想の見直しは行っておりません。

（注）業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上